

第170回 日商簿記検定試験 1級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 総合問題 (仕訳単位：千円)

(1) 有価証券

① 配当の未処理事項

(借) 現金預金	4,900	(貸) 受取配当金	2,700
		(〃) その他有価証券	2,200

※ その他有価証券の配当金受領額は、配当財源により貸方項目が決定されることに留意が必要である。

② 評価差額

(a) 甲社株式

51,000千円 (当期末時価) - 48,000千円 (取得原価) = 3,000千円

(b) 乙社株式

22,000千円 (当期末時価) - 24,000千円 (取得原価) = △2,000千円

(c) 丙社株式

{37,000千円 (当期末時価) - (34,000千円 (取得原価) - 2,200千円 (配当による修正))} = 5,200千円

③ 整理仕訳

(借) 売買目的有価証券	3,000	(貸) 有価証券評価損益	3,000
(借) その他有価証券	3,200	(貸) その他有価証券評価差額金	3,200

④ 解答の金額

◆ 「受取配当金」：979千円 (決算整理前残高試算表 (以下、前T/B) の受取配当金) + 2,700千円 (未処理) = **3,679千円**

(2) 短期貸付金

① 未処理事項

(a) 直々差額

1,500千ドル (貸付額) × (161円 (予約時の直物為替相場) - 160円 (貸付時の直物為替相場)) = 1,500千円

(b) 直先差額

1,500千ドル (貸付額) × (156円 (先物為替相場) - 161円 (予約時の直物為替相場)) = △7,500千円

(c) 未処理事項の処理

(借) 前払為替差損益	7,500	(貸) 短期貸付金	6,000
		(〃) 為替差損益	1,500

② 決算整理事項

(a) 直先差額の配分

7,500千円 × 1ヶ月 (20X6年3月) / 4ヶ月 (20X6年3月~20X6年6月) = 1,875千円

(b) 利息の見越計上

{60千ドル × 2ヶ月 (20X6年2月~3月) / 5ヶ月 (20X6年2月~20X6年6月)} × 161円 (決算日の直物為替相場) = 3,864千円

(c) 整理仕訳

(借) 為替差損益	1,875	(貸) 前払為替差損益	1,875
(借) 未収受取利息	3,864	(貸) 受取利息	3,864

③ 解答の金額

◆ 「為替差損益」：1,875千円 (直先差額の為替差損) - 1,500千円 (直々差額の為替差益) = **375千円**

(3) 固定資産

① 建物

(a) 圧縮記帳（積立金方式）

・国庫補助金受入時の処理（20X1年4月）

(借) 現金預金	200,000	(貸) 国庫補助金受入益	200,000
----------	---------	--------------	---------

・国庫補助金受入時の決算整理（20X2年3月）

(借) 繰越利益剰余金	200,000	(貸) 圧縮積立金	200,000
(借) 圧縮積立金	10,000	(貸) 繰越利益剰余金	10,000

・その後の決算整理（20X3年3月～20X5年3月）

(借) 圧縮積立金	30,000	(貸) 繰越利益剰余金	30,000
-----------	--------	-------------	--------

・前T/Bの「圧縮積立金」の金額

$$200,000 \text{ 千円 (計上額)} - 40,000 \text{ 千円 (前期までの取り崩し額)} = 160,000 \text{ 千円}$$

(b) 当期の取り崩し額

$$200,000 \text{ 千円 (計上額)} \div 20 \text{ 年 (耐用年数)} = 10,000 \text{ 千円}$$

(c) 減価償却費

$$1,000,000 \text{ 千円 (取得原価)} \div 20 \text{ 年 (耐用年数)} = 50,000 \text{ 千円}$$

(d) 整理仕訳

(借) 圧縮積立金	10,000	(貸) 繰越利益剰余金	10,000
(借) 建物減価償却費	50,000	(貸) 建物減価償却累計額	50,000

② 備品

(a) 減価償却費

$$\{60,000 \text{ 千円 (取得原価)} - 40,339 \text{ 千円 (減価償却累計額)}\} \times 0.200 \text{ (償却率)} \approx 3,932 \text{ 千円}$$

(b) 整理仕訳

(借) 備品減価償却費	3,932	(貸) 備品減価償却累計額	3,932
-------------	-------	---------------	-------

③ 機械装置

(a) 資産除去債務

・取得時の計上額（20X2年4月）

$$72,415 \text{ 千円 (将来の除去費用)} \times 0.69047 \text{ (15年の現価係数)} \approx 50,000 \text{ 千円}$$

・取得時の処理（20X2年4月）

(借) 機械装置	900,000	(貸) 現金預金	850,000
		(〃) 資産除去債務	50,000

・当期末の計上額

$$72,415 \text{ 千円 (将来の除去費用)} \times 0.76214 \text{ (11年の現価係数)} \approx 55,190 \text{ 千円}$$

・当期の利息費用

$$55,190 \text{ 千円 (当期末の資産除去債務)} - 53,845 \text{ 千円 (前T/Bの資産除去債務)} = 1,345 \text{ 千円}$$

(b) 減価償却費

$$\{850,000 \text{ 千円 (取得原価)} \div 15 \text{ 年 (耐用年数)} + 50,000 \text{ 千円 (除去費用資産計上額)} \div 15 \text{ 年 (耐用年数)}\} = 60,000 \text{ 千円}$$

(c) 整理仕訳

(借) 機械装置減価償却費	60,000	(貸) 機械装置減価償却累計額	60,000
(借) 資産除去債務利息費用	1,345	(貸) 資産除去債務	1,345

④ 解答の金額

◆ 「減価償却費」：50,000 千円（建物）+ 3,932 千円（備品）+ 60,000 千円（機械装置）= **113,932 千円**

◆ 「圧縮積立金」：160,000 千円（前T/B）- 10,000 千円（取り崩し）= **150,000 千円**

(4) 新株予約権付社債

① 前期末までの処理

(a) 20X3年4月(発行時)

(借) 現金預金	100,000	(貸) 社債	96,120
		(〃) 新株予約権	3,880

(b) 20X4年3月(利払日と決算時)

・クーポン利息

100,000千円(額面金額) × 0.20%(年利率) = 200千円

(借) 社債利息	200	(貸) 現金預金	200
----------	-----	----------	-----

・金利の調整

{96,120千円(発行価額) × 1.00%(実効利率) - 200千円(クーポン利息)} ÷ 761千円

(借) 社債利息	761	(貸) 社債	761
----------	-----	--------	-----

(c) 20X5年3月(利払日と決算時)

・クーポン利息

(借) 社債利息	200	(貸) 現金預金	200
----------	-----	----------	-----

・金利の調整

{96,881千円(20X5年3月末の帳簿価額) × 1.00%(実効利率) - 200千円(クーポン利息)} ÷ 769千円

(借) 社債利息	769	(貸) 社債	769
----------	-----	--------	-----

(d) 前T/Bの社債の金額

96,881千円(20X5年3月末の帳簿価額) + 769千円(金利の調整) = 97,650千円

② 未処理事項(権利行使)

(a) 新株予約権の取り崩し額

3,880千円(前T/B) × 75%(権利行使割合) = 2,910千円

(b) 未処理事項の処理

(借) 仮受金	75,000	(貸) 資本金	38,955
(〃) 新株予約権	2,910	(〃) 資本準備金	38,955

③ 決算整理

(a) 金利の調整

{97,650千円(20X6年3月末の帳簿価額) × 1.00%(実効利率) - 200千円(クーポン利息)} ÷ 777千円

(b) 整理仕訳

(借) 社債利息	777	(貸) 社債	777
----------	-----	--------	-----

④ 解答の金額

◆ 「社債利息」: 200千円(前T/B) + 777(金利の調整) = **977千円**

◆ 「社債」: 97,650千円(前T/B) + 777千円(金利の調整) = **98,427千円**

◆ 「資本準備金」: 122,000千円(前T/B) + 38,955千円(権利行使) = **160,955千円**

(5) 商品売買

① 未処理事項の整理（貸倒の処理）

- (a) 前期販売の回収不能額
 $23,000 \text{ 千円} \div 20 \text{ 回} \times 12 \text{ 回分} = 13,800 \text{ 千円}$
- (b) 当期販売の回収不能額
 $34,500 \text{ 千円} \div 20 \text{ 回} \times 14 \text{ 回分} = 24,150 \text{ 千円}$
- (c) 未処理事項の会計処理

(借) 利息未決算	1,154	(貸) 割賦売掛金	13,800
(〃) 仕入	1,875		
(〃) 貸倒引当金	2,850		
(〃) 貸倒損失	7,921		
(借) 利息未決算	2,310	(貸) 割賦売掛金	24,150
(〃) 仕入	9,375		
(〃) 貸倒損失	12,465		

② 当期の一般商品売買の原価率 (0.75)

$$\frac{97,500 \text{ 千円 (期首商品)} + 1,350,000 \text{ 千円 (当期商品仕入高)} + 11,250 \text{ 千円 (戻り商品)} - 112,500 \text{ 千円 (期末商品 (戻り商品含む))}}{1,175,000 \text{ 千円 (一般売上)} + 713,000 \text{ 千円 (割賦売上)}} \div 1.15$$

③ 未着品売買

- (a) 前 T/B の「未着品販売益」
 $777,600 \text{ 千円 (売価)} - \{777,600 \text{ 千円} \div 0.9 \times 0.75 \text{ (原価率)}\} = 129,600 \text{ 千円}$
- (b) 前 T/B の「未着品」
 $18,750 \text{ 千円 (期首)} + 790,250 \text{ 千円 (貨物代表証券取得高)} - 134,000 \text{ 千円 (商品引取高)} - 648,000 \text{ 千円 (転売分原価)} = 27,000 \text{ 千円}$
- (c) 「未着品」勘定の流れ

未 着 品			
前期繰越	18,750	現物受入	134,000
貨物代表証券受入	790,250	転売分	648,000
		残高	27,000
	<u>809,000</u>		<u>809,000</u>

← 売価: 777,600 千円

④ 売上原価の算定

- (a) 期末商品棚卸高
 $101,250 \text{ 千円} + 11,250 \text{ 千円 (戻り商品)} = 112,500 \text{ 千円}$
- (b) 整理仕訳

(借) 仕入	97,500	(貸) 繰越商品	97,500
(借) 繰越商品	112,500	(貸) 仕入	112,500

⑤ 解答の金額

- ◆ 「売上高」: $1,175,000 \text{ 千円 (前 T/B の一般売上)} + 713,000 \text{ 千円 (前 T/B の割賦売上)} + 777,600 \text{ 千円 (未着品売上)} = \mathbf{2,665,600 \text{ 千円}}$
- ◆ 「商品期首棚卸高」: $97,500 \text{ 千円 (前 T/B の繰越商品)} + 18,750 \text{ 千円 (未着品の期首)} = \mathbf{116,250 \text{ 千円}}$
- ◆ 「当期商品仕入高」: $1,350,000 \text{ 千円 (前 T/B の仕入)} + 11,250 \text{ 千円 (戻り商品)} + \{790,250 \text{ 千円 (貨物代表証券の受入)} - 134,000 \text{ 千円 (現物受入)}\} = \mathbf{2,017,500 \text{ 千円}}$
- ◆ 「商品期末棚卸高」: $112,500 \text{ 千円 (一般商品)} + 27,000 \text{ 千円 (未着品)} = \mathbf{139,500 \text{ 千円}}$
- ◆ 「貸倒損失」: $7,921 \text{ 千円 (前期販売分)} + 12,465 \text{ 千円 (当期販売分)} = \mathbf{20,386 \text{ 千円}}$

(6) 商品保証引当金

① 未処理事項の処理

(借) 商品保証引当金	2,200	(貸) 仮払金	1,600
		(〃) 商品保証引当金戻入	600

② 当期末の引当金の設定額

(a) 設定額

$\{1,175,000 \text{ 千円 (一般売上)} + 713,000 \text{ 千円 (割賦売上)} + 777,600 \text{ 千円 (未着品売上)}\} \times 1\% = 26,656 \text{ 千円}$

(b) 整理仕訳

(借) 商品保証引当金繰入	26,656	(貸) 商品保証引当金	26,656
---------------	--------	-------------	--------

③ 解答の金額

◆ 「商品保証引当金繰入」: 26,656 千円 (繰入) - 600 千円 (戻入) = 26,056 千円

(7) 貸倒引当金

① 未処理事項の整理 (利息の受取り)

(借) 現金預金	500	(貸) 受取利息	500
----------	-----	----------	-----

② 貸倒懸念債権

(a) 前期末の処理 (20X5 年 3 月)

- ・ 20X6 年 3 月末の利息の現在価値: 500 千円 (利息) $\div 1.02$ (当初の約定年利率) ≈ 490 千円
- ・ 20X7 年 3 月末の利息の現在価値: 500 千円 $\div 1.02 \div 1.02 \approx 481$ 千円
- ・ 20X8 年 3 月末の元本及び利息の現在価値: 50,500 千円 $\div 1.02 \div 1.02 \div 1.02 \approx 47,587$ 千円
- ・ 現在価値の合計: 490 千円 + 481 千円 + 47,587 千円 = 48,558 千円
- ・ 貸倒見積高: 50,000 千円 (帳簿価額) - 48,558 千円 (現在価値合計) = 1,442 千円

(b) 前期末の決算整理

(借) 貸倒引当金繰入	1,442	(貸) 貸倒引当金	1,442
-------------	-------	-----------	-------

(c) 当期末の見積高

- ・ 20X7 年 3 月末の利息の現在価値: 500 千円 $\div 1.02 \approx 490$ 千円
- ・ 20X8 年 3 月末の元本及び利息の現在価値: 50,500 千円 $\div 1.02 \div 1.02 \approx 48,539$ 千円
- ・ 現在価値の合計: 490 千円 + 48,539 千円 = 49,029 千円
- ・ 貸倒見積高: 50,000 千円 (帳簿価額) - 49,029 千円 (現在価値合計) = 971 千円
- ・ 戻入: 1,442 (前期末) - 971 千円 (当期末) = 471 千円

③ 一般債権

(a) 割賦売掛金の貸倒見積高

$\{ \{ 565,800 \text{ 千円 (前 T/B の割賦売掛金)} - 37,950 \text{ 千円 (貸倒高)} \} - \{ 37,414 \text{ 千円 (前 T/B の利息未決算)} - 3,464 \text{ 千円 (貸倒分)} \} \} \times 4\% = 19,756 \text{ 千円}$

(b) その他の売上債権の貸倒見積高

$\{ 56,000 \text{ 千円 (前 T/B の電子記録債権)} + 72,000 \text{ 千円 (前 T/B の売掛金)} \} \times 2\% = 2,560 \text{ 千円}$

(c) 貸倒引当金繰入額

$(a) - (b) - \{ 6,242 \text{ 千円 (前 T/B の貸倒引当金)} - 1,442 \text{ 千円 (貸倒懸念債権分)} - 2,850 \text{ 千円 (割賦売掛金)} \} = 20,366 \text{ 千円}$

④ 整理仕訳

(借) 貸倒引当金繰入	20,366	(貸) 貸倒引当金	20,366
(借) 貸倒引当金	471	(貸) 受取利息	471

⑤ 解答の金額

◆「受取利息」：67,908千円（前T/B）＋3,864千円（短期貸付金の利息の見越し）＋500千円（貸倒懸念債権の利息）＋471千円（貸倒懸念債権の貸倒引当金の戻入）＝**72,743千円**

◆「貸倒引当金」：6,242千円（前T/B）－2,850千円（割賦売掛金の貸倒）＋20,366千円（一般債権）－471千円（貸倒懸念債権）＝**23,287千円**

(8) 法人税、住民税及び事業税

① 法人税等

181,680千円（税引前当期純利益）×30%＝54,504千円

② 整理仕訳

(借) 法人税、住民税及び事業税	54,504	(貸) 仮払法人税等	26,500
		(〃) 未払法人税等	28,004

(9) 貸借対照表（参考）

現金預金 9,642 電子記録債権 56,000 売掛金 72,000 割賦売掛金 493,900 貸倒引当金 △ 22,316 商品 139,500 未収収益 3,864 前払費用 5,625 有価証券 51,000 短期貸付金 234,000 建物 1,000,000 備品 60,000 機械装置 900,000 土地 1,000,000 減価償却累計額 △ 534,271 投資有価証券 59,000 長期貸付金 50,000 貸倒引当金 △ 971 <hr/> <p style="text-align: right;">3,576,973</p>	電子記録債務 64,000 買掛金 69,278 未払法人税等 28,004 商品保証引当金 26,656 社債 98,427 資産除去債務 55,190 資本金 2,138,955 資本準備金 160,955 利益準備金 82,000 圧縮積立金 150,000 繰越利益剰余金 699,338 その他有価証券評価差額金 3,200 新株予約権 970 <hr/> <p style="text-align: right;">3,576,973</p>
---	--